

我が校の強み弱み分析・評価シート

大津市立富士見小学校 2025年10月31日



学校教育目標

楽しさを感じる学校の創造

本年度キーワード 「笑顔あふれる楽しい学校」

学習面 各教科で基礎的な力を発揮することにおいてよい傾向

今年度は、3教科を実施しました。算数科では、「数と計算」においてよい傾向がみられました。理科では「知識・技能」においてよい傾向がみられました。どの教科においても、文章で書く問題に対して最後まであきらめずに取り組んでいます。しかし、国語科をはじめ記述問題の正答率が低く、「文章の要旨を捉えたり場面を想像したりする力」や「差異点や共通点を基に、問題を見出し、考えを書き表す力」などに課題が見られました。

強み

情報を取捨選択する

ICT活用

- ・基礎的な知識技能
- ・目的に応じて必要な情報を見つける力
- ・必要な情報から数量関係を読み取る力
- ・ICT機器で文章を作成したり情報を整理したりする力
- ・ICT機器を活用し楽しみながら学習を進める力

弱み

要旨を把握する・学び合い

問題を見出し考えを伝える

- ・意図に応じて、話の内容を捉える力
- ・文章全体の構想を捉えて要旨を把握する力
- ・学んだ知識を生かし、新たな問題を見出し、考えを書き表す力
- ・「学び合い」や「学級での話し合い」の場を通して、自分の考えを広げ、深める力

生活面 夢や目標をもって生活できている傾向

「自分には、よいところがある」という高い意識をもっていることが分かります。そして、「将来の夢や目標を持っている」、「人が困っているときは進んで助けている」という様子もみられます。また、「読書が好き」という思いをもっていることが分かります。日常生活の中で、一人一人のよさを発揮する場を大事にしてきたことが、本校の「強み」につながっていると考えます。

強み

自己有用感・

目標に向かって努力する姿勢

- ・自分にはよいところがあるという意識
- ・夢や目標をもって生活する姿勢
- ・読書活動の活性化

弱み

基本的な生活習慣・

課題解決に向かう姿勢

- ・就寝時刻や起床時刻、朝食をとる習慣化
- ・課題解決に向けて、自分から考えたり取り組んだりする力

今後の改善に向けて

- 意図的なペアやグループ学習を通じた対話的な授業づくり
- 授業での「めあて」「ふりかえり」の徹底：
 - 見通しをもって学習に取り組めるようにし、学習後には考えをまとめ、伝える場を設定する。
- 話し合いプロジェクトの推進：話す活動の充実を図り、自分の考えを表現する力を育む。
- たてわり活動の推進：異学年との交流を通して相手を思いやる心や、上学年へのあこがれを育む。
- 計画的・継続的な授業研究会や校内研修の実施：校内での学びを推進し、教員の指導力向上を図る。